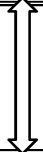


令和5年度 江戸川区立中小岩小学校 人権教育年間指導計画（第1学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置づける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育にかかわる学級の目標を設定する。	自他の大切さを認め、児童相互の望ましい人間関係を築き、児童の学校生活への適応を図る。			一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定し、学級の一員として認められているという存在感や安心感をもつことができるようにする。				この1年間での自他のよさの伸びや高まりを実感できるようにする。			
		言語環境を整え、教育環境の整備を図る。										
各教科 読書科	国語「たのしいいちにち」学校生活のあいさつを学ぶ。	国語「みつけてはなそう、たのしくきこう」友達に楽しかったことを話したり、友達の話を聞いたりする。	国語「おおきなかぶ」音読を通して、登場人物の気持ちを想像する。		読書科「のりものはかせになろう」文章を読み合い、友達の作品のよさを見付けて伝える。		国語「うみへのながいたび」場面の様子を想像し、楽しみながら読む。		国語「お手がみ」場面ごとの登場人物の気持ちや様子の変化を予想したり、想像したりしながら読む。	図画工作 表したいものに合わせて材料を選び、想像してつくりたいものをつくる。		
	 図画工作「消防の絵」「遠足の絵」などを通して、自他の作品のよさを話し合う。	読書科「としよかんへいこう」好きな本を選択して、友達と紹介し合う。	体育「多様な動きをつくる運動遊び」友達と励まし合って取り組み、成長を喜ぶ。							音楽 演奏や合唱を練習し、皆で合わせることの楽しさに気づく。		
道徳	礼儀 あいさつの大切さを知り、気持ちのよいあいさつをしようとする。	思いやり・親切 身近な人に温かい心に接し、親切にしようとする。		信頼・友情 友達と仲良く助けあっていることを認める。	信頼・友情 友達のことを思い、助けようとする。		善悪の判断 正しいと思ったことは、勇気をもって行おうとする。	思いやり・親切 身近な人に温かい心に接し、親切にしようとする。	生命の尊重 身近な生き物の誕生や成長を優しく見守り、命あるものを大切にしようとする。	思いやり・親切 友達や幼い人に温かい心もち、親切にしようとする。	生命の尊重 かけがえのない生命の尊さに気づき、大切にしようとする。	善悪の判断 よいと思うことを、進んで行おうとする。
生活科	がっこうをしょう 友達や2年生と一緒に学校探検をして、施設を知る。	はなをそだてよう 自分で花を育て、草花に関心をもち、命を大切にしようとする。			あきをさがそう さつまいもの収穫を祝い、2年生やみどり学級との交流を深める。				遊びの広場 幼稚園の子、みどり学級の友達に遊びの楽しさを優しく教える。	 2年生に向かって1年間の成長を見つめ、自分なりの課題を設定する。		
特別活動	学級活動 係や当番の仕事を通して、クラスや友達の役に立っていることを認め合う。		運動会 協力し合って演技をする。友達を応援する。		ユニセフ募金 互いに助け合うことの大切さに気付く。		展覧会 友達の良さを認め合い、努力に気付く。		みどり学級のことを知ろう みどり学級の児童への理解を深め、かわり方を考える。		6年生を送る会 学級活動 自己の成長を確認し、2年進級に向けて、新たな目標を考える。	
	仲よし班活動 異学年交流を深め、仲良く遊びながら、お互いを認め合う。 ○全校遠足 ○仲よし班遊び ○仲よし給食 ○仲よし班集会											
その他	みどり学級との交流				みどり学級との交流							

「 」＝個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ ＝関連的な指導 ≡ ＝「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導